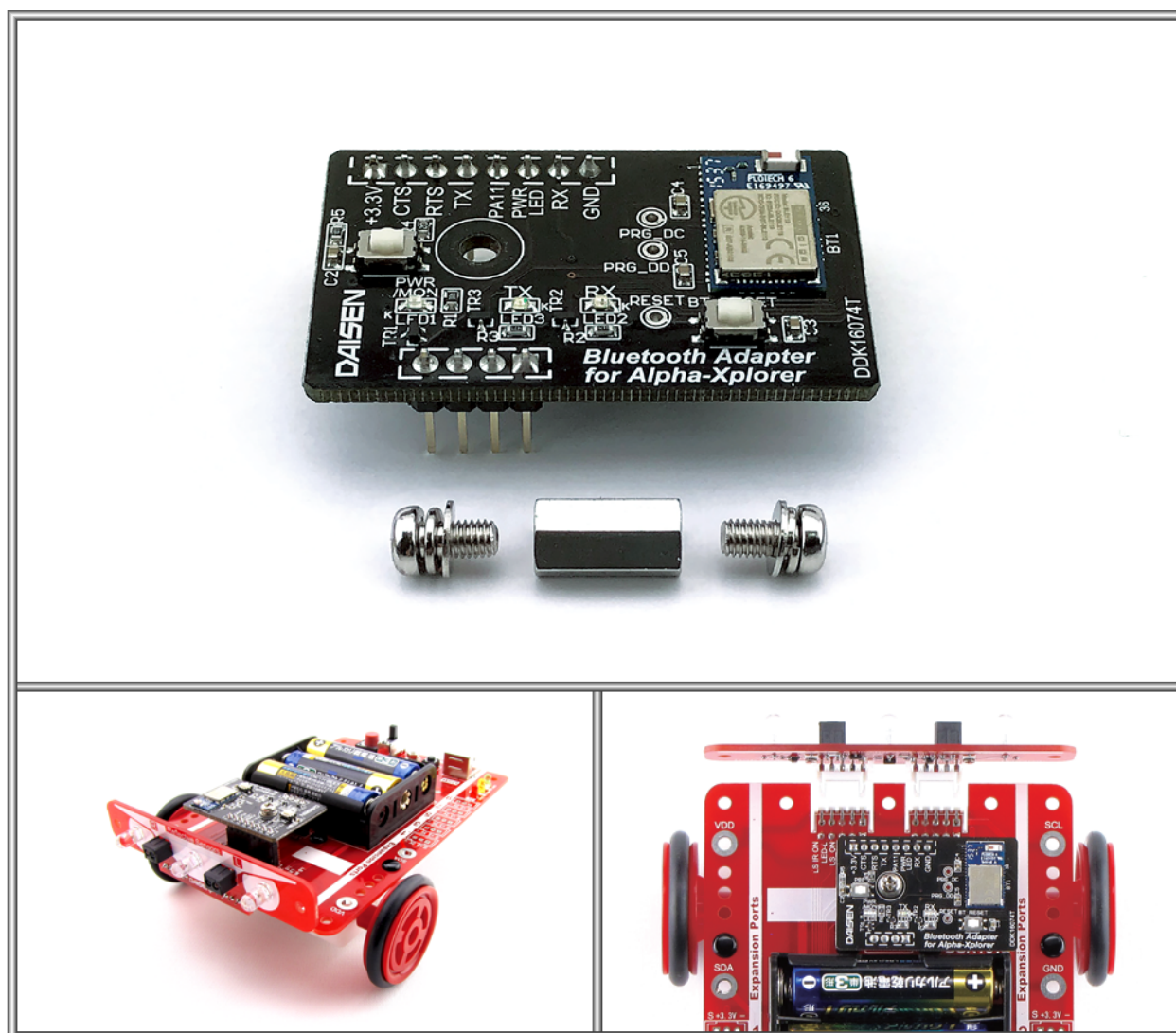


Bluetoothモジュール

型名 **DSR-1607**

取扱説明書



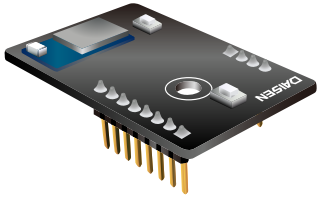


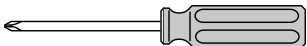
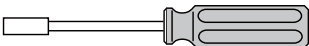
株式会社ダイセン電子工業
DAISEN

REV210222

はじめに

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はDAISEN製ロボットプログラミングキット α -Xplorer専用のBluetoothモジュールです。
お手持ちの α -Xplorerに本製品を接続し、iPad版C-Styleを使用して制御を行ってください。
iPad版C-StyleはAppStoreよりダウンロードしてください。正常な動作に必要な環境として、
iOS10.0以降を搭載した2013年以降発売のiPadシリーズに限らせていただいております。

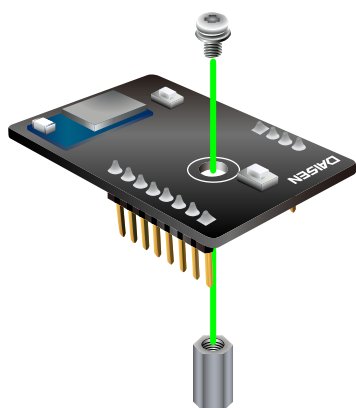
セット内容		
		
Bluetooth モジュール	M3x11 六角スペーサー	M3x6 平ワッシャー付ビス
1 個	1 個	2 個
組み立てに必要な工具		
		
⊕ドライバー (M3用)	ボックスドライバー (M3用)	

目次

1. 接続	2
2. 設定	3
3. ペアリング	5

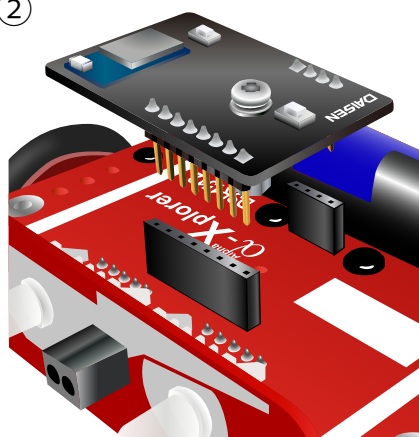
1. 接続

①



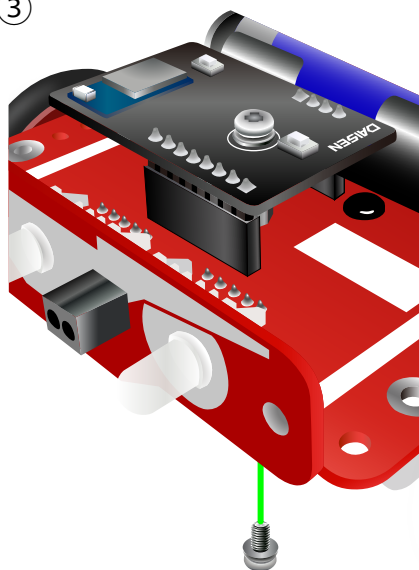
M3x6 平ワッシャー付ビスと M3x11 六角スペーサーを Bluetooth モジュールに取り付けます。

②



ピンヘッダーをソケットにまっすぐ奥まで差し込みます。

③



最後にロボット底面から M3x6 平ワッシャー付ビスで固定します

M3x6 平ワッシャー付ビス

Bluetoothモジュール

M3x11 六角スペーサー

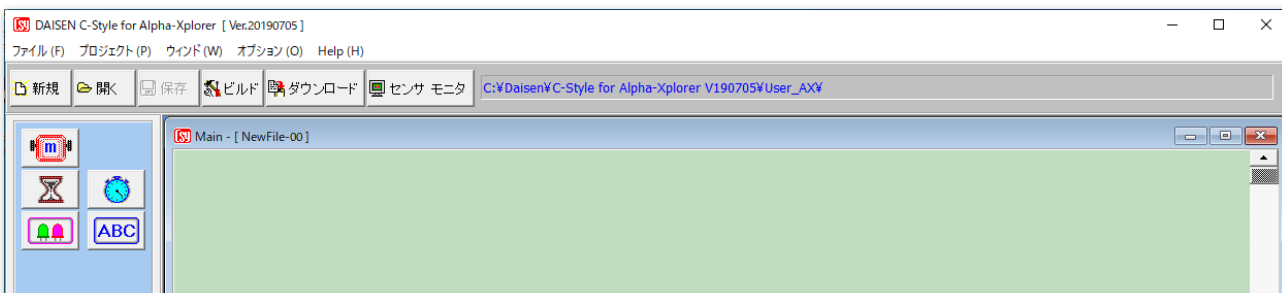
M3x6 平ワッシャー付ビス

2. 設定

Bluetoothモジュールを搭載した α -XplorerをiPad版C-Styleで制御するための設定を行います。

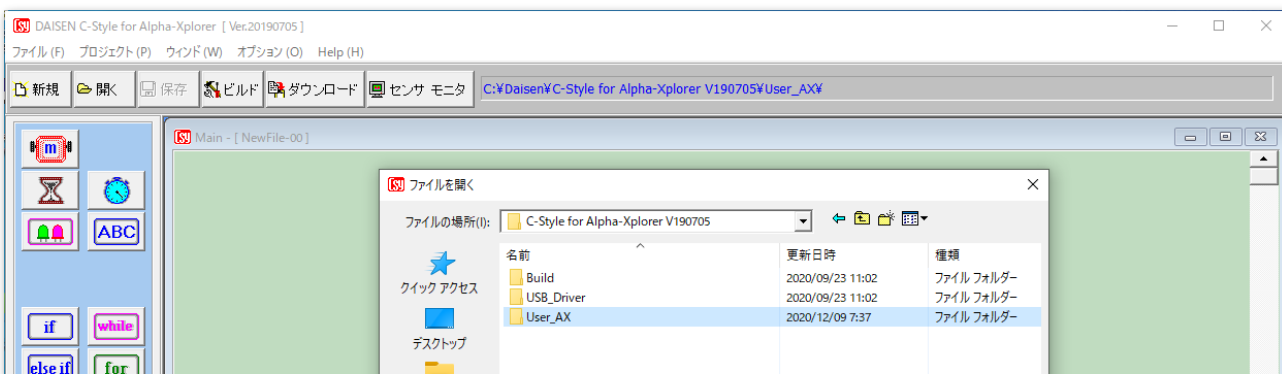
出荷時 (初期状態) のロボットはiPad仕様になっているので以下の設定を行う必要はありません。

① PC版C-Styleを立ち上げ、C-Style上部のスピードボタンから『ダウンロード』をクリックします。

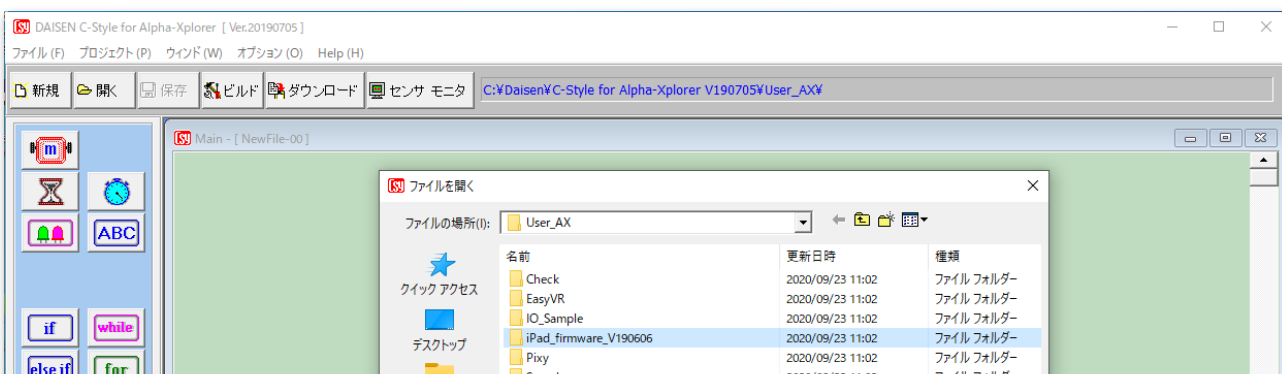


② ダイアログが開くので『C-Style for Alpha-Xplorer Vxxxxxx』フォルダの『User_AX』を開きます。

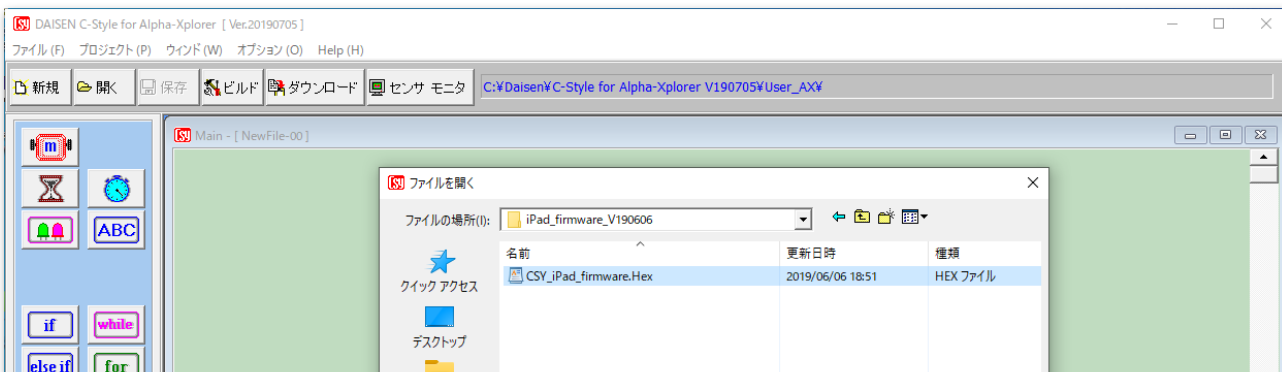
※『C-Style for Alpha-Xplorer Vxxxxxx』はC-Styleインストール時に指定したインストール先にあります。指定をせずにインストールした場合は『Cドライブ』に自動生成された『Daisen』フォルダにC-Styleがインストールされています。



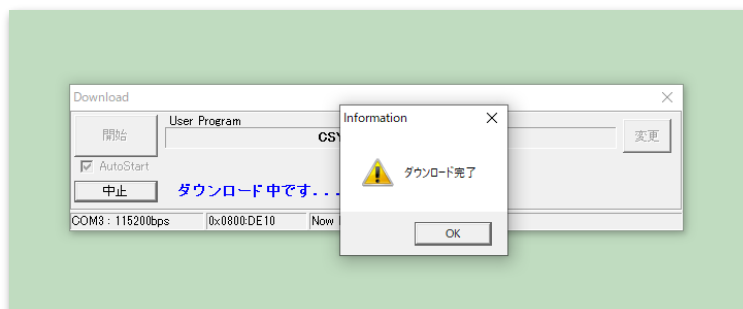
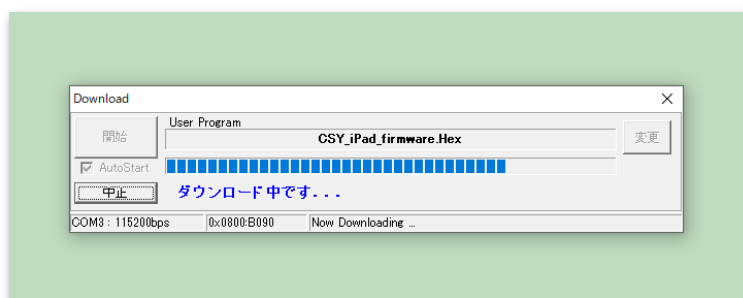
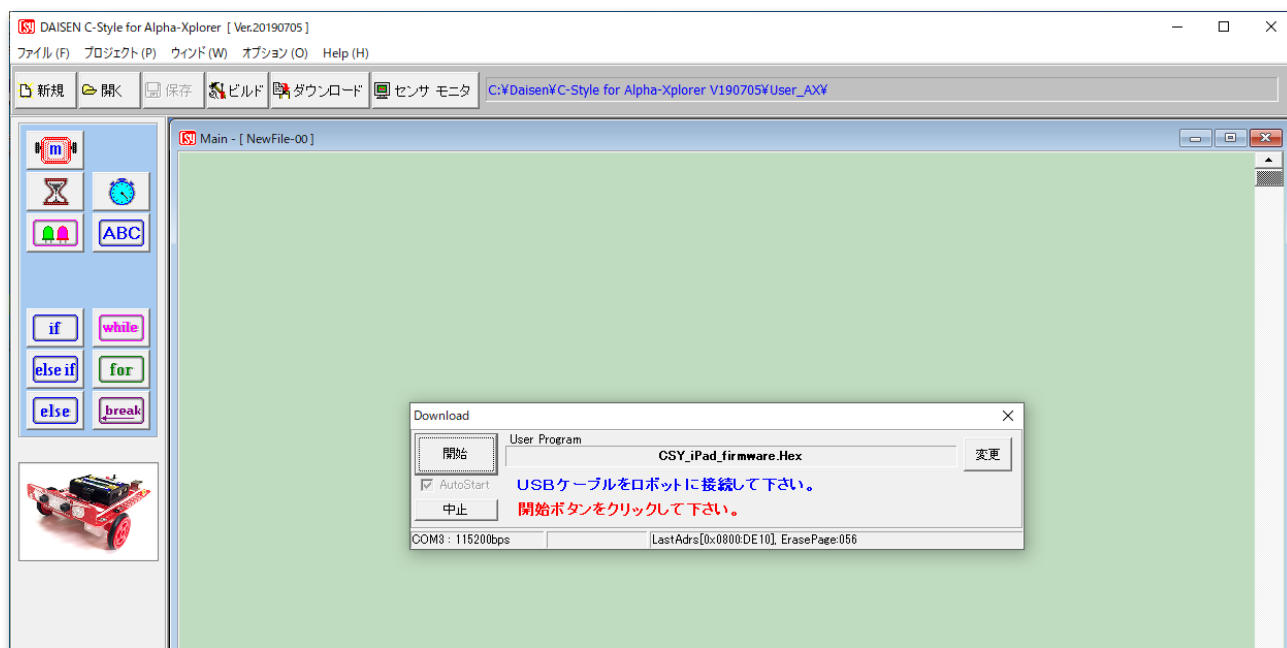
③ 『User_AX』フォルダの『iPad_firmware_Vxxxxxx』を開きます。



④ 『iPad_firmware_Vxxxxxx』フォルダの『CSY_iPad_firmware.Hex』を開きます。



- ⑥ ダイアログの指示に従い、PCとロボットをUSBケーブルで接続します。接続後ロボットの電源を入れると、自動的にダウンロードが始まります。自動で開始しない場合は『開始』をクリックします。



ダウンロードが完了すると『OK』をクリックし設定を終了します。設定に成功するとロボットの電源を入れた際に BluetoothモジュールのLEDがしばらくの間点滅するようになります。

注意

この設定は、PC版 C-Style で α -Xplorer を制御している状態から、iPad版 C-Style を使用して Bluetooth通信を行う際に必ず必要になる作業です。

従って、この設定を行った後に再び PC版 C-Style で作成したプログラムをロボットにダウンロードすると、この設定は無効になります。その場合は再度①～⑥の手順で設定を行う必要があります。

※この設定は、Bluetooth通信を行うために必要なファームウェアをロボットに書き込む作業です。PC版 C-Style で作成したプログラムをロボットにダウンロードするとこのファームウェアが上書きされるので、再び iPad版 C-Style を使用する場合は再度ファームウェアの書き込みが必要になります。

3. ペアリング

プログラミングを始める前に、Bluetoothモジュールを搭載した α -Xplorer と iPad 版 C-Style のペアリングを行います。

- ① App Store よりダウンロードした C-Style を起動し、Bluetoothの使用を許可します。



- ② ロボットの電源を入れ、C-Style の『コネクト』をタップします。『コネクト』をタップした時点でスキャンが行われているので、『見つかったロボットのリスト』に Bluetooth モジュールの ID が表示されます。自動的に ID が表示されない場合は『再スキャン』をタップします。



- ③『見つかったロボットのリスト』に表示された Bluetooth モジュール ID をタップしてペアリングを行います。
ペアリングが成功すると ID の右側に『connected』と表示されます。

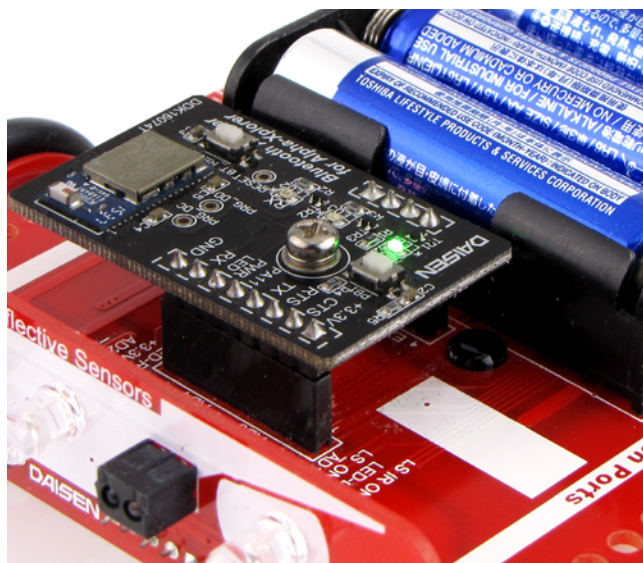


以上でペアリング作業は完了です。

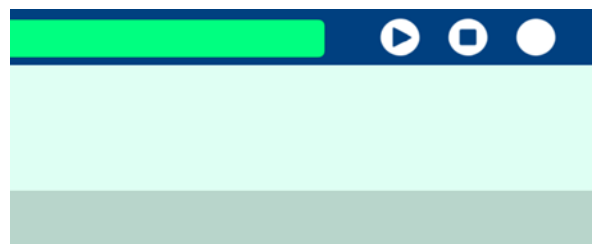
iPad とロボットの Bluetooth 通信は、次の条件下にある時のみ可能になります。

- ① iPad 版 C-Style が起動している。
- ② ロボットの電源が入っている。
- ③ iPad とロボットが近くにある。

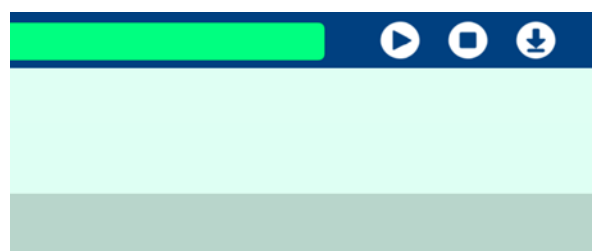
これらの条件が揃った通信可能な状態にある時、ロボット側は Bluetooth モジュールの LED が点灯します。
また C-Style では、画面右上のダウンロードボタンに矢印が表示されます。



通信可能



通信不可



通信可能

注意

ペアリングは記憶されるので基本的には一度設定するだけでよいのですが、周囲の電波干渉など通信環境の影響により稀に解除されてしまう場合があります。その場合は再度『コネクト』からペアリングを行う必要があります。

▲ 注意

本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や危害に直接的、間接的にかかわるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされる用途にはお使いにならないでください。

本製品の故障・誤動作・不具合によりシステムに発生した付随的障害および、本製品を用いたことによって生じた損害に対し、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

株式会社ダイセン電子工業
DAISEN

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 4-9-24
TEL: 06-6631-5553 / FAX: 06-6631-6886
URL: <http://www.daisendenshi.com>
e-mail: ddk@daisendenshi.com